

1 東大成小学校の「子どもひなん所110番の家」設置協力者36名の方へ感謝のお手紙を届けました。

- これまでも子どもたちが事件・天災等に遭遇した時の避難所として、大きな役割を担っていただいていることに感謝しかありません。今回は、安全指導部の先生のアドバイスを受けて、地域の住宅や商店、事業所の方々へ感謝の気持ちをお手紙に表現しました。
- 子どもたちからの手紙を読んでくださった方から、お礼のお手紙をいただきありがとうございます。地域の方に子どもたちが、大切に見守っていただいていることを実感しました。一部を紹介させていただきます。

○○さんへ

お手紙を読みました。ありがとう

私が東大成小学校に通っていた頃は、校舎も机も椅子もそして床もすべてが木で作られていました。掃除の時間になると、となりのクラスと床のピカピカ競争で大変でした。もう66年も前のことです。

(一部省略) . . . . .

散歩をしながら校庭をのぞきこんで「みんな元気かなあ」と思っています。そろそろ桜の咲く季節です。散歩が楽しみです。

(一部省略) . . . . .

子どもひなん所110番の家

○○(さん)



\*子ども110番の家とは：

地域ぐるみで子どもたちの安全を確保することを目的として、身の危険を感じた時などの「緊急時に安心して助けを求め駆け込める場所」として各自治体・学校等が民家、店舗、事業所等に協力を依頼して設置されたものです。

2 1丁目と長山団地の正門見守り、防犯ボランティアの不足対応について

- 1丁目と長山団地の防犯ボランティア不足が続く中で、2名の地域の方が引き受けしてくださり、3日間の見守りボランティアが出来るようになりました。ありがとうございます。

3 東大成町二丁目自治会 防犯推進委員会の取組について

- 令和7年度4月児童見守りスケジュールが、3月中旬に届きました。登下校時の東大成町二丁目自治会の見守り担当週は、第2週と第4週になっています。なお、二丁目は下校時の正門見守りだけでなく、低学年に対してA~G地点の7か所の見守り場所を設置し、見守りの体制を継続して実施しています。

地域のボランティアの皆様へ

桜のつぼみが膨らみ始め、いよいよ春の到来を感じるようになってきました。新しい出会いと別れがあり、心が繊細になる季節でもあります。新年度も地域と学校の連携・協働を大切にしたいと考えています。

